

第3章	自給的農業	学習日 月 日	名前
-----	--------------	------------	----

教科書 P60～ 要点ノート P46～

【 原始的農業 】

① 移動式焼畑農業 … おもに(1)地域で行われる。伐採した森林を集め、焼いてできた草木灰を肥料にして作物を栽培

分布 … (2)中南部、(3)、(4)の熱帯地域

作物 … 穀物(陸稻、あわなど)やイモ類(キャッサバ、タロイモ、ヤムイモなど)を栽培

- ※ 草木灰 … 熱帯地域の土壌は酸性で農業に向かない
→ アルカリ性の灰を中和剤としてまき、地力を高めてから農業を行う。
2～3年で地力が衰えると、別な耕作地を求めて移動

※ 自然が回復するサイクルを越えて行われる(休閑期間の短縮)と、熱帯林が破壊され砂漠化が起こる

② 原始的定着農業 … 住居を固定して、耕作地を移動させながら行う農業、移動式焼畑農業よりも肥沃な土地で行われる。

自給用作物のほかに、綿花・カカオ豆・バナナ・落花生など換金用作物も栽培
徐々に移動式焼畑農業から移行

【 オアシス農業 】

乾燥地域で人工的な灌漑によって作物を栽培する農業。土地生産性・労働生産性は低い。

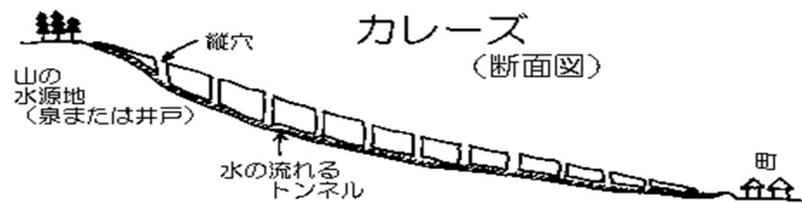
分布

ユーラシア大陸内陸部から西アジア・北アフリカの乾燥地域

(5)を利用 … ナイル川、ティグリス・ユーフラテス川流域など。水利権を持つ地主と小作人

地下水路を利用 … (6)= 北アフリカ、(7)= イラン、
(8)=アフガニスタン、カンアルチン= 中国

(9 オアシス) … 湧水を利用して灌漑を行う。



作物 (10)、綿花、小麦 など

※ 世界の四大河文明は外来河川の流域から始まった。

【 遊牧 】

自然の草や水などを求めて、住居・家畜とともに、一定の地域を移動する粗放的な牧畜。
肉・乳・毛・皮など家畜の生産物に依存した自給的生活を営む。
土地生産性も労働生産性も低い。

分布

① 乾燥地域 … ユーラシア大陸内陸部から西アジア・北アフリカ

気候 … 主にBS、BWでも行う

家畜 … ラクダ(西アジアやサハラ砂漠)、ヤギ・羊・馬(モンゴル)

② 寒冷地域 … 北米や北欧など北極海沿岸

気候 … 主にET、Dの北部でも行う

家畜 … トナカイ

③ 高山地帯 … ヒマラヤ・アンデス・チベット高原

気候 … 主にH

家畜 … ヤク(ヒマラヤ山脈・チベット高原)、リャマ・アルパカ(アンデス山脈)

【 集約的稲作農業・集約的畑作農業 】

南アジア・東南アジア・東アジアでみられる農業。自給的性格が強い

経営規模は小さく(家族労働中心)、労働集約的な傾向が強い = 土地生産性は高いが、労働生産性は低い

気候は主にAw、Am、Cfa、Cw

① 集約的稲作農業

東・東南・南アジアの(11)や傾斜地の棚田で稲作を行う。

東南アジアやインドの低湿地では浮稲を栽培。低緯度地方では(12 二期作)も行われる

(13)の影響で降水量が多く、夏に高温になる

- ・ 東アジア … 単位面積当たりの収量大きい But 肥料をたくさん使っている
- ・ 東南アジア大陸部 … (11)中心 = メコン川、チャオプラヤ川、エーヤワディ川などの流域、余剰米を輸出
- ・ 東南アジア島嶼部 … (14)での耕作、コメの輸出能力はない
- ・ 南アジア … 生産性が低かったが、近年自給できるようになった

② 集約的畑作農業

中国の華北・東北部、インドの(15)地方、(16)高原

- ・ 降水量が少なく、稲作には向いていない土地
- ・ 小麦、綿花、大豆、とうもろこしなどを栽培。